

エコ保育所等宣言書

令和5年5月10日

名称：上樋ちえれすて保育園

所在地： 中山 町 番地
丁目 738 番 号

電話番号：099-298-1867 電子メールアドレス：

代表者：興梠 竜太 担当者： 鈴 結

【取組宣言】

ぼくたち、わたしたちの基地（地球）にできることを！

【取組内容】

4月：地域の永田川の生き物を知ろう！！（バードウォッチング）

地域の永田川にどんな生き物がいるのか知る。生き物が住んでいく為に何が必要かを知る。

【感想】バードウォッチングの楽しみ方を教えてもらったり、永田川で見られる野鳥のお話を聞いたりし、その後、永田川沿いをみんなで、鳥探しに出掛けました。鳥を見つけ、名前を聞いたり、鳥以外にもちょうちょや虫、川の中の魚などを見つけ、大喜びの子ども達でした。



7月：自然で体に優しい素材を用いた食生活や健康法・地球に優しい生活

生産法人そのやま農園株式会社 園山 宗光氏をお招きし、健康意識の高まりを受けて、少しずつ注目されてきている有機野菜について『自然で体に優しい素材を用いた食生活や健康法・地球に優しい生活』をテーマに有機野菜・無農薬野菜って何？農薬が環境を汚染してしまうとどうなるの？など、大切な家族の健康の為に食を一緒に考えてみる。

【感想】有機野菜は栄養たっぷりな土を作り、農薬を使用せず育てた栄養たっぷりの野菜。鹿児島は有機農産物生産は全国第2位なのだそう。日本の生産率は40%、60%は外国からの輸入によるもの、輸入の際にも防腐剤等の薬を使用していること、また、輸送に石油を使用したり、二酸化炭素を出して地球汚染に繋がっていることなど教えていただきました。私達にまず出来ることは①旬の物を食べる②地産地消（地元で生産されたものを地元で消費する）ということでした。クッキングではおはぎ作りをしました。みんな楽しそうに丸め、美味しそうに食べていました



12月：人権について（世界の子どもを知ろう）

世界の子ども達の暮らし、生活の話聞き、学校に通えない子がいたり、水が自由に飲めなかったり、トイレ等の問題等を教えてもらう。日本では当たり前の暮らしが当たり前に送れない子ども達がいることなどを知り、水の大切さや自分たちが出来ることなどについて考える。

【感想】今日12月10日は『世界人権デー』ということで、ユニセフの方に来ていただいて世界の子ども達を知ろうというテーマのもと話を聞きました。

少し難しい話ではありましたが、子ども達も真剣に話を聞いていました。知る機会、考えられる機会となつてとても良い時間を過ごせたと思います。

